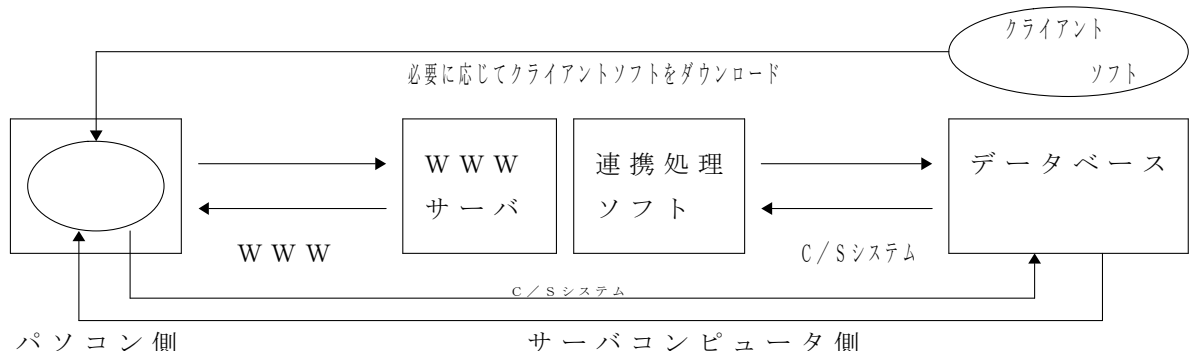


## インターネットの活用

インターネットについての2回目です。今回は「イントラネット」についてでしたが、説明している方が中途半端なため説明不足で申し訳ありませんでした。問い合わせも有りましたが、活用に入る前に補足的に簡単にまとめてみます。

イントラネットは「内部のネットワーク」という意味から、本来オープンなインターネットを社内システムの一部として利用したり、インターネットとの技術を利用しようとするもので、自社のサーバをインターネットに接続し、ブラウザとしてインターネットに接続したパソコンから自社のデータベースサーバにアクセスするものです。これまでのLANシステムを公衆回線を使ってWANに拡大する場合は、直接LAN間接続する必要があり、大きなシステムとなるほど複数の回線が必要となるなど複雑になりがちで、管理が難しくなっていました。イントラネットの場合、各端末のブラウザから必要なデータをインターネット経由で自社のWWWサーバに送ることにより、WWWサーバは自社のデータベースサーバにクライアントとしてアクセスし、検索結果を送り返すことができるようになります。ブラウザで必要なプログラムもWWWサーバからダウンロードすることもできますので、各端末の管理者はブラウザを管理するだけですみますし、本社のシステム管理者はWWWサーバとデータベースを含むC/Sシステムだけを管理すればよいことになります。また、同じWWWサーバを使って情報発信をおこなうこともできます。

イントラネットに近い例としては、ソリューションサーバとして発売している「RX7000」の保守のシステムである「ROCKS」は、インターネット経由でいろいろな情報を提供していますが、一般のアクセスできる部分とRX7000のユーザがアクセスできる部分が有ります。そのため特定のユーザだけがアクセスできるようにユーザ名とパスワードを使っています。また、暗号技術「MISTY」に対応したHUBを利用することによって特定の端末からのアクセスのみに対応することもできるシステムが近々提供できるようになります。



「イントラネット」はシステムを構築する必要がありますが、企業情報システムのパラダイムシフトは間違いなくおこなわれていると見られます。これからのシステム提案の中で取り入れていく必要があると考えますが、「イントラネット」と同様にいろいろ出てくるようになったものに「**java**」が有りますので、次回で解説することとします。（参考文献：日経マルチメディア2月号）

(情報誌トピックス)

○ 経世 4月22日号

ニュースレポート 米Microsoft、AV機器統合する家庭用パソコンを提案  
→売れ行きにかげりのみえてきたパソコン市場に対して、Microsoftは市場拡大を目指して、家庭用AV機器と接続することを目的とした、家庭用パソコンの仕様を発表したが、利用する側としては簡単な面もあるが、高機能(3Dグラフィックス、動画再生機能、ISDN通信機能など)すぎるため、高価(2000~3000ドル)で普及することは困難。

○ 経世 4月22日号

特集 パソコンはサポートで選ぶ  
→パソコンの低価格化による一般家庭への普及によって、ユーザサポートは一層重要になってきている。性能がある一定の水準になってきている状態では、サポートも重要な選択の要素となっている。

スペシャルレポート インターネットで急変するマイクロソフトOS戦略  
→インターネットの急速な普及によってマイクロソフトのOS戦略もその影響をおおいに受け、いかにインターネットを取り込むかになっている。つぎのWindowsは、インターネットのデータとWindows上のデータを融合することによって、あたかも同一プログラム上のデータであるかの取り扱いが可能となる。

PCWORLD誌から 米国で相次いで登場するインターネットPC  
→単なる玩具か?次世代パソコンなのか?  
オラクルの500ドルパソコンに端を発したインターネット専用端末だが、米国では既に10社以上から発表されているが、これらについてはまだどうなるとも断言できない。

○ 経世 5月6日号

特集 簡単・快適ISDN接続術  
インターネット使うなら、絶対ISDN!  
→快適にインターネットを使うには必須であるISDNの申し込み方からパソコンの設定までの特集

特集 インターネットでマルチメディアを楽しもう  
動く、聞こえる、遊べるツールを一挙公開  
→インターネットのいろいろおもしろい利用方法の特集

レポート 米国で急加速する学校のインターネット導入  
→学校でのインターネットの授業への取り入れについてのレポート

○ 経世 5月号

特集 土台揺らぐ日本語処理  
→インターネットの普及により、日本語表示に用いられてきたシフトJIS

コードが複数言語の同居の際に問題（国によって別の文字が割り振られ、フランス語のはずが漢字が表示されることがある）が出てきており、Unicodeが採用されようとしてきている。

トレンド 見えてきたWindowsのInternet OS化計画

BYTE特約 500ドルPCの可能性を探る

初期のPDAと同じ運命をたどるのか

→NC（ネットワークコンピュータ）普及への真の課題はハードウェアではなくコンテンツにある

○ASCII 5月号

特集 チビチビ携帯マシン大レース

～96年はこれを持ち歩け！～

→AMITYSPを含めた携帯端末の特集

特別企画 こだわるヒトのパソコン用スピーカ選び'96

→DIATONE DS31Pを含むスピーカの特集

○SUPERASCII 5月号

特集 NT LAN管理者虎の巻

リモートアクセス徹底攻略編

→Windows NTに公衆回線、インターネット経由などのリモートアクセスを追加したら何が出来るようになるか、その接続方法とその効果についての特集

特集 ネットワーク対応、ビジネスページプリンタ13機種

CATCHUP apricot MS540タイプSXのレポート

○DOS/V magazine 5月1日号

特集 マルチメディアな演出でプレゼンテーションに勝つ！

→パソコンを使った効果的なプレゼンテーションの作り方、見せ方と、各ソフトの検証

○DOS/V magazine 5月15日号

特集 Webパブリッシング入門

→自分のホームページをつくって情報を発信するには

○ASCII/DOS/V 6月号

特集 Pentium&486マシン最強化計画

→パワー不足のマシンをチューンナップするには、クラス別の強化策

特集 Win95でのインターネット接続のすべて

今夜つながるインターネット

→Win95を使ったインターネットへのつながり方と利用方法